空気殺菌灯器具を正しく安全にご使用いただくために

安 全 上 の 注 意

⚠警　告

●点灯中のランプは絶対に直接または間接に肉眼で見ないでください。目の痛みや視力障害の原因となります。

●紫外線（殺菌線）を皮膚に直接または間接に当てないでください。皮膚の炎症や日焼けをおこす原因となります。

●オゾン発生ランプのオゾンは、人体に害がありますので、人がいるときはランプを点灯しないでください。呼吸器官の炎症を起す原因となります。

●器具の分解、改造は絶対にしないでください。感電の原因となります。

●不安定な場所では使用しないでください。倒れたり、落ちたり、漏電でケガの原因となります。

●紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。器具の故障や火災の原因となります。

●器具の隙間や放熱穴などに、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。

●取付工事の際やランプ交換・清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

●万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。

●取付工事は、取扱説明書にしたがって確実におこなってください。確実に取り付けしないと火災、感電、ケガの原因となります。

●器具の取り付けは、器具質量に耐える所に取扱説明書にしたがって確実におこなってください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。

●電源を接続する際は、取扱説明書にしたがって確実におこなってください。接続が不完全ですと、接触不良により火災の原因となります。

●アース工事は、電気設備技術基準にしたがって確実におこなってください。アースが不完全ですと、感電の原因となります。

安 全 上 の 注 意

⚠注　意

●電源電圧は、定格入力電圧±6%以内で使用してください。電源電圧が低いとランプが点灯しない場合がありますし、高いと装置が過熱し発煙、発火の原因となることがあります。

●屋内用器具ですので、屋外では使用しないでください。屋外で使用すると、感電、火災の原因となることがあります。

●湿気や水気のあるところでは使用しないでください。感電、火災の原因となることがあります。

●引火する危険性の雰囲気（ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・粉塵など）で使用しないでください。火災や爆発の原因となることがあります。

●振動や衝撃のあるところには器具を取り付けないでください。故障や落下の原因となることがあります。

●装置の性能を維持するために定期的に清掃や装置の点検をしてください。

●酸などの腐食性雰囲気のところでは使用しないでください。器具が腐食して故障、落下の原因となることがあります。

●器具の取付工事は、必ず電気工事店に依頼してください。

●器具清掃の際は、シンナーやベンジンなどの溶剤は使用しないでください。水または中性洗剤を湿した柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。

●器具に適合したランプを必ず使用してください。器具の過熱、発煙の原因となることがあります。

●ランプや器具反射面の汚れがひどくなると殺菌力が低下しますので、つねに清掃してください。

●植物のそばで使用しないでください。植物育成障害の原因となることがあります。

●退色を避けたい場合には使用しないでください。被照射物が紫外線により退色、劣化の原因となることがあります。